

議案に対する質疑

各党派の代表者が市長の提出議案(12月会議)に対して、質疑しました

政友会 針貝 和幸

議案第1号

自己啓発等休業における能力開発と国際貢献活動の具体的な内容を伺います。

能力開発とは、国内外の大学の課程を履修し公務能力の向上に資する新たな知識を習得することです。

国際貢献活動とは、公務を取り巻く社会環境の変化に対応できるよう、独立行政法人国際協力機構、通称JICAが行う青年海外協力隊など、開発途上地域の奉仕活動等に参加することです。

職務復帰後の市職員には休業中に得た知識や経験を生かし、職場でのさらなる活躍を期待します。

議案第6号

利用時間を延長した理由と効果を伺います。

市営陸上競技場の夏季期間の早朝利用は、日中を避け

より多くの市民が利用できるようになります。

夏季期間の夜間利用は、令和6年度にスポーツ施設指定管理者から時間延長に関する申出を受け、2時間延長した午後7時まで利用できる暫定措置をとっていますので、併せて条例に位置づけられます。

市営庭球場は夏季期間の早朝及び夜間利用は可能でしたが、夏季期間以外の早朝の利用時間を拡大します。

効果として、市営陸上競技場の夏季期間の早朝及び夜間利用は、日中の暑い時間帯を避けて活動でき、就業、就学の前後の活用も可能となります。

また、市営庭球場の夏季期間以外の利用は、早朝の時間帯を設けることで予約枠が拡大し、利用者の利便性が向上します。

公明党 矢崎 悟

議案第3号

新たに創設された就労選択支援について伺います。

障がい者の就労能力や適性などは、現在も就労系障害福祉サービスの利用を開始する段階で把握していますが、それらを踏まえた働き方や就労先の選択に結びつかないなどの課題があることから新たに創設されました。サービスの内容は、本人が就労能力や適性を客観的に評価して強み

党 矢崎 悟

や課題を明らかにし、就労に当たり必要な支援や配慮を整理します。具体的には就労アセスメントを活用し、本人と協同で、本人への情報提供、作業場面等の状況把握、多機関連携によるケース会議、アセスメント結果の作成を行います。その結果を本人へフィードバックして一緒に将来の働き方などを考え、必要に応じて事業者と連絡調整を行います。

議案第4号

乳児等通園支援事業における給付制度の概要を伺います。

乳児等通園支援制度の利用者に対して公費で費用の一部を給付する仕組みです。利用対象児は保育所等を利用していない生後6か月から満3

未来会議 伊藤 仁

議案第5号

建築基準法施行令の改正による本市の空き家対策に対する影響を伺います。

現行規定に適合していない建築物の大規模な修繕や模様替えを行う際、現行基準適

歳未満児ですが、給付を受けるには、市から給付認定を受ける必要があります。認定を受けた子どもが乳児等通園支援を利用した際は、利用した時間に応じ国が定める基準により算定した1時間当たりの乳児等通園費用に要する額を市から直接施設へ支払います。

立憲民主党 津久井 清氏

議案第7号

水質調査項目にPFHXS等の追加項目は入るのか伺います。

PFHXSは、市が実施したPFAS血液検査を受けた者から血液1ml当たり平均で63.3ng、最大で172.3ngとほかと比較して高い値が検出されたことを受け、血液検査を受けた者が飲用していた井戸水について試験的にPFH

XSを項目に加えて水質調査を実施しました。今後も血液検査を受けた者の井戸水の水質調査には、試験的にPFHXSを項目に加える予定です。PFHXSは健康影響へのリスクなどについて不明な点が多く、国による基準も設定されていなく、引き続き国等の動向を注視し、状況に応じて対応していきます。

伊藤仁議員に対する問責決議を可決しました

市議会は、伊藤仁議員の税金の滞納をはじめとする、市民からの信頼を著しく失墜させ、市議会の品位を損なう行為に対し、伊藤仁議員の責任を強く問うため、問責決議を全会一致で可決しました。

問責決議の内容

市議会議員は、市民から負託を受けた立場と職責の重さを十分に認識するとともに、法令を遵守し、良識を持って市民の模範となることが求められている。

鎌ヶ谷市政治倫理条例には、市民の信頼に値する倫理性を自覚し、市民に対し、自らその高潔性を明らかにすることを議員の責務として定めている。

しかしながら、議会の中で事情聴取したところ伊藤仁議員は、これらを遵守すべき立場にありながら、令和6年度及び令和7年度において、自動車税、軽自動車税、市県民税、固定資産税、介護保険料の一部又は全部を滞納していたことにより本市等から督促状などの通知を再三受けていたにもかかわらず納付義務を果たさず、また、納付相談などの適切な対応もとらないまま滞納を続け、議員報酬の差押通知を受けていたことが分かった。

伊藤仁議員は、これまでも令和6年度の政務活動費に対する住民監査請求が提出されたことを契機とし、当該年度の政務活動費の一部を自ら返還する事態となり、議長から書面による嚴重注意を受けたところである。

伊藤仁議員の度重なるこれらの行為は、市民からの負託を受けた議員としての自覚に欠ける行為であるとともに、本市議会の品位を損ない、市民の信頼を著しく失墜させるものであり、道義的にも、倫理的にもその責任は極めて重く、誠に遺憾であり、断じて容認できないものである。

よって、本市議会は、本件を厳粛に受け止め、ここに伊藤仁議員に対して、猛省を促すとともに、市議会議員としてしかるべき責任を強く問うものである。

以上、決議する。

令和7年12月12日

千葉県鎌ヶ谷市議会

令和7年12月会議の審議結果一覧

Table with 3 columns: 議案番号等, 件名, 審議結果. Lists 20 items including budget resolutions and policy decisions.

令和8年1月会議の審議結果一覧

Table with 3 columns: 議案番号等, 件名, 審議結果. Lists 1 item: 令和7年度鎌ヶ谷市一般会計補正予算(第8号).

※12月会議の審議の詳細な内容については、2月中旬に市議会ホームページに掲載される会議録をご覧ください。(1月会議の掲載時期は未定です。)

子ども議会が開催されました(1/22)

「子ども議会」では、小学生が議員として登壇し、市職員に対し、市指定文化財の鎌ヶ谷大仏のPRや学校給食など様々な質問が活発に行われました。



未来会議所属議員の脱会等について

「未来会議」所属の伊藤仁議員が令和8年1月16日付けで会派を脱会し、新たに「魅力ある鎌ヶ谷」を結成しました。これに伴い、議会運営委員会委員を辞任しました。また、「未来会議」の名称が同日付けで「新しい鎌ヶ谷」に変更されました。

(お知らせ) 次の議会だよりは、5月15日(金)発行予定です